

センター
だより

第36号

多可町

西脇市

平成28年1月15日発行

公益社団法人



西脇・多可

シルバー人材センター

本 部 〒677-0024
西脇市支部 西脇市嶋253-1
TEL 0795-23-5686
FAX 0795-23-1568
E-mail : nisitaka@sjc.ne.jp

多可町支部 〒679-1114
多可郡多可町中区岸上281-22
TEL 0795-32-2209
FAX 0795-32-4131
E-mail : nitasc@sjc.ne.jp

慶祝 設立30周年記念式典

公益社団法人西脇・多可シルバー人材センター



設立30周年記念式典

センターだよりの案内

- ・ 理事長あいさつ 2
- ・ 安全・適正就業推進委員会からのお知らせ 3
- ・ 冬の感染症に要注意！ 4
- ・ 兵庫県シルバー人材センター事業推進大会の報告 5
- ・ 活動スナップ 6
- ・ 西脇・多可シルバー人材センターの「ロゴマーク」が決まりました・頭の体操 7
- ・ 配分金の確定申告について・原稿募集 8

理事長新年のあいさつ



理事長

片岡 徹

新年あけましておめでとうございます。

皆様方には、ご家族お揃いで輝かしい新年を迎えられた事と、お慶び申し上げます。

昨年は、当センターが設立されて30周年の記念すべき年となり、10月4日には多数のご来賓をお迎えし、多くの会員の皆様のご参加をいただいて、記念式典を盛大に開催することができました。

記念式典を契機として、歴代会員並びに役職員の皆様、30年の長きにわたるご努力とご尽力により築かれました当センターの歴史の重みと、理事長としての責任の重大さを痛感しておるところであります。

今年の干支は「申年」です。十二支は中国で農業のための暦として使われていた農業用語のようで、「申」は、果実が成熟して固まって行く状態を表しているそうです。今年からは、心新たに、40周年、50周年へと向かって当センターのさらなる成熟と飛躍をめざし、シルバークの「自主・自立、共働・共助の理念」を大切にし、会員の皆様と役職員が丸となって前進していきたいと考えておりますので、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

最後に、会員とご家族の皆様のご健康とご多幸を祈念しまして、新年のご挨拶といたします。



謹賀新年



本年もよろしく
お願い申し上げます。

平成二十八年元旦

平成二十八年元旦

理事長	片岡 徹
副理事長	藤本 恭弘
理事	村上 均
理事	長井 孝章
理事	岸本 憲明
理事	門脇 奨
理事	菱 羅政巳
理事	徳岡 敏昭
理事	安平 三郎
理事	池田 幸作
理事	吉田 孝司
理事	笹倉 康司
理事	池田 博文
理事	高瀬 保夫
理事	橋本 亨
常務理事	
兼事務局長	
職員一同	

設立30周年記念式典を盛大に開催！

秋晴れの10月4日(日)午後1時から、公益社団法人西脇・多可シルバーク人材センター設立30周年記念式典を、西脇市民会館で盛大に開催しました。会員ら約400名が出席し「生涯現役」で地域社会に貢献することを誓いました。

式典は「ティンカーベル」のベル演奏から始まり、理事長式辞の後シルバークの運営に貢献された元・前両理事長や、勤続15年の会員62名、発注元の6企業に感謝状等が贈呈されました。

また、この30周年記念事業として募集した「ロゴマーク」の採用発表や、採用者、優秀者に賞金と賞状が贈られました。

会場の隣では、会員による作品展も開催し、絵画、写真、手芸、木工芸品等の力作が並び、来場者多数の方にご覧いただきました。

式典第2部では、子ども太鼓「げんき」の力強い太鼓の響きからスタート。会員によるアトラクションが開かれ、詩吟やカラオケ、舞踊を披露し、フィナーレでは、女性会員有志による「花笠音頭」で式典に華を添えました。

この30周年を契機として、共に働き、共に助け合い更なる飛躍発展を目指します。



安全・適正就業推進委員会からのお知らせ

平成27年7月17日に第1回委員会を開催し、作業現場の巡回指導を7月、9月、11月に草刈と植木剪定作業等の現場20箇所で行いました。概ね良好でしたが、一部ヘルメットや安全帯の不着用が見受けられました。

自分の身を守るため、草刈りや剪定作業中の安全対策の基本である**ヘルメット着用や高所作業での安全帯着用**の徹底をお願いします。

平成27年11月21日に委員の任期が満



了となりましたので、11月22日より下記の皆さんに委員として就任をいただきました。平成29年11月21日までの2年間お世話になります。

退任されました委員の皆様には、2年間にわたり安全・適正就業の推進にご尽力を賜りありがとうございました。

平成27年12月4日には新委員による第2回の委員会を開催し、平成27年度における兵庫県下と西脇・多可シルバー人材センターの事故発生状況、啓発活動状況について報告を行い、事故の多発を受けて今後の事故防止啓発のあり方について協議しました。

昨年5月22日から11月6日までの半年間で会員が負傷する事故が18件と多発しました。そのうち入院が6件で最長入院日数は138日となり、注意喚起のチラシを7月、8月、11月の3回配布をしました。

また、作業中の賠償事故も、

昨年4月から12月末までに11件発生しました。

慣れた作業でも油断をしないで、必ず安全確認と安全対策を行ってください。

委員名簿

委員長	菱羅 政巳	委員	稲垣 通夫	委員	橋本 亨
副委員長	池田 幸作	委員	丸岡 寿弘	委員	有田 繁夫
委員	長井 孝章	委員	稲垣 富司	委員	高橋 正明
委員	門脇 奨	委員	伊藤 辰雄	委員	谷田 忠司

西脇・多可シルバー人材センターの事故発生状況

平成27年5～11月

事故の状況	事故の内容	傷害の状況
就 業 中	木の伐採中チェーンソーの操作ミスで、左手首を負傷した。	切創で10針縫合
就 業 中	木の枝伐採中に約3mの高さから落下して負傷し、6日間入院した。	臉上切創で11針縫合、左手首複雑骨折で手術等
就業途上	車の運転を誤り側溝に落下、負傷しリハビリも含め138日間入院した。	内臓出血、膝複雑骨折、骨盤骨折で3回手術
就 業 中	草刈り作業中に熱中症を発症し、5日間入院した。	熱中症
就 業 中	剪定作業中に蜂に刺されて意識を失い、ICUで治療。	蜂毒によるショック症状
就 業 中	工場作業中に、金属蓋に指を挟み負傷した。	左手親指切創で縫合
就 業 中	軽ダンプの荷台から落下して負傷し、47日間入院した。	背骨の圧迫骨折
就 業 中	作業中に転倒、刈払機の刃で負傷し、26日間入院した。	右足親指切創で縫合
就 業 中	刈払機が木に当たった反動でハンドルにより左目を負傷し、5日間入院した。	左目切創で手術

※傷害保険給付の対象となった事故の一部を記載。

「自分の身は自分で守る」方法は「安全確認」

冬の感染症に要注意！ ～正しい手洗い、マスクの着用を～

寒い季節には、ウイルスによる感染症が心配です。

特にインフルエンザやノロウイルスが流行し、抵抗力の弱い乳幼児や高齢者は重症化することがしばしばです。

これらのウイルスは、咳や痰、おう吐物などから空気中に飛び散って、最終的には口から吸い

こむことで感染します。また、

感染した人が触れた水道の蛇口、ドアノブ、手すりなどに触れた手指から感染することもあります。

ウイルスから自分を守る予防策の基本は、感染ルートを断つ方法、つまり手洗いとうがい、そしてマスクの着用です。

正しい手の洗い方

手洗いの前に

- ・爪は短く切っておきましょう
- ・時計や指輪は外しておきましょう



流水でよく手をぬらした後、石けんをつけ、手のひらをよくこすります。



手の甲をのばすようにこすります。



指先・爪の間を念入りにこすります。



指の間を洗います。



親指と手のひらをねじり洗います。



手首も忘れずに洗います。

石けんで洗い終わったら、十分に水で流し、清潔なタオルやペーパータオルでよく拭き取って乾かします。

水道水でさっと洗っている手

洗いは、実はウイルスの予防になっていません。また、ただ口をふさいでいるマスクのつけ方も役に立っていないことがあります。今回は、正しい手の洗い方と正しいマスクのつけ方をお知らせします。

手洗いは、外出から帰った時、調理の前、食事の前には必ず行いましょう。

正しい手洗い、マスクの着用でウイルスを予防しましょう！
また、睡眠をしっかりと取ることや、バランスのとれた食事を食べることも、こまめに水分を取ることでも大切な予防です。

もしも、インフルエンザやノロウイルスにかかった場合は、必ず医療機関にかかってください。

マスクを着用する

マスクをする



くしゃみや咳が出ている間はマスクを着用し、使用後のマスクは放置せず、ごみ箱に捨てましょう。
マスクを着用していても、鼻の部分に隙間があったり、あごの部分が出たりしていると、効果がありません。鼻と口の両方を確実に覆い、正しい方法で着用しましょう。

<正しいマスクの着用>



鼻と口の両方を確実に覆う



ゴムひもを耳にかける



隙間がないよう鼻まで覆う

兵庫県シルバー人材センター事業推進大会の報告

「兵庫県シルバー人材センター事業推進大会」が昨年10月29日に神戸市の神戸新聞文化情報ビルで盛大に開催され、当センターからは、片岡徹理事をはじめ理事、会員合わせて16名が参加しました。

推進大会では主催者のあいさつ、来賓の祝辞に続いて顕彰があり、当センターは、設立30周年の団体表彰を受賞し、片岡理事長が登壇して受け取られました。

当センターの会員として15年の長きにわたり活動いただいた19名の皆さんが、会員表彰を受賞され、高瀬隆雄さんが会員を代表して登壇されました。

当センターの会員表彰を受けられた方は、次の方々です。
(敬称略)



会員表彰(15年)

足立 文代	桑村 昇治
高瀬 隆雄	梅垣 昌司
小西 稔夫	松原 武幸
足立 幸寿	土田 和代
岡本 正行	斉藤 利行
小谷 正	田行 勇儀
藤井清次郎	谷内田忠作
小西 昌男	高橋 正
藤井 修子	山下ケイ子
高崎 岩雄	

兵庫県シルバー人材センター協会 会長表彰

専門部会からのお知らせ

平成25年度に設置した総務・事業・広報の3専門部会において、部会員の任期が満了となりましたので昨年9月16日より下記の皆さんに部会員として就任をいただきました。

平成29年9月15日までの2年間お世話になります。

退任されました部会員の皆様には、2年間に渡りご尽力を賜りありがとうございました。

昨年の各専門部会の活動は、事業部会は5月と11月に開催し、現在支部ごとに異なっている単価等について、「単価統一等検討委員会」を設置して検討することとなりました。

総務部会は11月に開催し、中期事業計画進捗状況等について確認を行いました。

広報部会は6月と11月に開催し、センターだよりの発行、啓発活動等について協議しました。

部会員名簿

選出区分等	総務部会	事業部会	広報部会
部会長	村上 均	安平 三郎	徳岡 敏昭
副部会長	遠藤 幸夫	村上 義和	伊藤 辰雄
会員	川尻 澄子	高瀬 善久	藤本 昌行
会員	遠藤 茂	丸岡 寿弘	藤原野里枝
会員	恋田 勲	久保 正史	岡井 久夫
事務局	橋本 亨	有田 繁夫	東野 直子
事務局	吉田美津子	阿江 邦夫	藤本 義秀

所掌業務 次の事項に関すること

総務部会	事業部会	広報部会
・財務及び組織 ・会員の福利厚生 ・中長期計画の策定 ・他の部会に属さない管理運営	・仕事の開拓及び提供 ・会員の技能講習、研修、能力開発 ・独自事業の開発、運営 ・適正就業 ・受注単価の設定、改定	・事業の普及及び宣伝 ・会員の加入拡充 ・各種調査の実施 ・会報の編集、発行 ・関係団体との連携

生きがいサポート事業

活動スナップ



枯れないお花の
アレンジに挑戦



元気をもらって
元気になろう！

研修

杵つき餅
「おいしい～」



めざせ無事故！

30周年記念事業

式典にて



永年勤続会員表彰の
代表としてお二人が
壇上に上げられました。

アトラクションにて



作品展にて



秋の野山風景
を表現





ロゴマークが表現しているもの

中央の円形

西脇・多可を流れている3本の川「野間川・杉原川・加古川」は、西脇・多可の交流を表し、人々の心に潤いを与え、穏やかな様子を表しています。また、川の流れをシルバーの「S」で表し、川3本の「S」には、シルバーセンターの理念を表現しました。

1. Self (自主)
2. Set oneself up (自立)
3. Synergistic (共働)

円形を囲んでいる周り

リボンをイメージし、人々の繋がり、支え合い、優しさを表現しています。
また、リボンを左方向に回転すれば、小文字の「a」になります。
これは、理念の1つ、assistance（共助）を意味しています

氏名 宮崎 伊干香 (みやざき いちか)
住所 西脇市黒田庄町

設立30周年記念事業のひとつとして、西脇・多可シルバー独自のロゴマークを作成することになり、西脇、多可から募集しました。みなさんもご存じのように全国的に使用されているシルバーマークは、東京しごと財団が商標登録されているマークです。応募は7人から10点あり、事業委員会で審査の結果黒田庄在住の宮崎伊千香さんの作品が採用になり、徳岡敏昭さん、神月信三さんの二人の作品が優秀賞に選ばれ記念式典でそれぞれ表彰されました。

決定した「ロゴマーク」はこれからシルバーが発行する印刷物等に使用していきます。また、このマークの持つ意味は次のとおりです。このマークをみなさんに長く愛されるようにしていきたいと思います。

◎西脇・多可シルバー人材センターの

「ロゴマーク」が決まりました。



頭の体操

漢字クロスワード

同じ数字のマスには同じ漢字が入ります。あらかじめ入っている漢字を元に意味のある熟語を作りマスを埋めていきます。

問題を解いて対応表を完成させ、2つの熟語を答えて下さい。

ふるってご応募ください

全問正解者の中から抽選で15名の方に、2,000円の商品券が当たります。2月末日までに郵便またはFAXで、事務局まで提出してください。

19	6	尽		15	間	17		全	8	制		22	身	7
	3		6	動		19	24	1		13	9	18		水
7	意	11	16		12	25		10	21		族		11	20
級		着		13	殿		22	会		得	15	勝	15	
4	1		異	1		23	25		感		当		14	見
	際	14		2	語		天	21	23	3		近		14
後	25		10	葉		7	11		量		10	20	18	25
4		6	吉		先	16		8		女	13		名	
10	納	2		12	8		13	3	16		所	3		10
24		5	業	9		平	15		成	25		21	19	学
	22	行		12	14		前	8		4	長		想	
10	体		15	元		7		光	22		8	12	9	屋
胆		24	柄		23	限	10		世	17		場		7
6	確	5		10	2		22	对	22		5	14	10	
敵		7	製	12		12	番		17	替	21		15	18

解答

16	25

22	9	2

[illegible]

配分金の 確定申告について

平成27年分所得税の確定申告の
時期（2月16日～3月15日まで）
が近づいてきました。

シルバー人材センターから会員
の皆さんに支払われる「配分金」
は所得税法上「雑所得」として取
り扱われますので、原則として65
万円の控除が認められており、こ
れを超える金額が所得として算定
されることになります。

会員さんの収入が配分金のみ
の場合には、収入額がこの65万円に
基礎控除額（38万円）を足した
103万円を超える場合は、確定
申告を行う必要があります。

会員の皆さんには「27年分配分
金支払い証明書」を送付していま
すので、確定申告が必要な方は必
ず申告されるようお願いします。



会員の収入が配分金の場合

$$(\text{配分金} - \text{配分金の特例控除(65万円)} - \text{基礎控除(38万円)}) = \text{課税所得金額}$$

☆会員の所得が配分金の場合には103万円までは所得税が課税されません。

会員の収入が配分金と公的年金等、複数ある場合

☆会員の収入が配分金のほか公的年金等の収入がある場合は、公的年金等の収入から公的年金等控除額を控除した金額が上記の所得に合算されて計算されることになります。

$$(\text{配分金} - \text{配分金の特例控除(65万円)} + \text{公的年金等} - \text{公的年金等控除額} - \text{基礎控除(38万円)}) = \text{課税所得金額}$$

$$\ast \text{課税所得金額} \times \text{所得税率} = \text{所得税 (納める税金)}$$

(注) 派遣労働者となられた会員
さんに支払われる「賃金」は給与所
得になります。該当される方には
「27年分給与所得の源泉徴収票」を
送付しています。

給与所得には「給与所得控除」が
あり控除後の額が給与所得として上
記の所得に合算されることになりま
すのでご注意ください。

申告漏れのないように
お気をつけください。

注意!

今年からマイナンバー制度が始ま
りますが、シルバー人材センターか
らマイナンバーを聞く電話を掛ける
事はありません。

皆さんの

原稿を募集します!!

会員の情報発信の場として活用すべく、原稿を随時募
集しております。センターに入会しての感想、趣味や特
技、私の生きがい、最近の出来事などの原稿や、俳句・
短歌・川柳・絵画・書道・写真など何でも結構です。セ
ンター事務局までどしどしお寄せ下さい。

投稿はお一人につき一点とし、氏名・電話番号を明記
のうえご応募ください。

会員皆様さんのご投稿並びにご協力をお願い致します！



(公社)西脇・多可シルバー人材センター

西脇市支部 〒677-0024 西脇市嶋253-1

多可町支部 〒679-1114 多可郡多可町中区岸上281-22